

## スケートボードパークの設置について

酒々井町にスケートボード場を作ってほしい。東京 2020 オリンピックで新種目となったスケートボードでは日本は5人のメダリストを輩出し、メダルの数はまさに国技といってもよいくらい素晴らしい成績で、今回のオリンピックを機に競技人口の裾野を広げていく必要があると考えている。オリンピックをきっかけにスケートボードを始める人を見かけるようになり、競技人口も確実に増えていく。競技をするには最低でも路面がコンクリートの広場が必要だが、練習する場所が他のスケートボードが盛んな国に比べて極端にない。酒々井町から一番近いスケートボード場は成田市の大谷津公園で、町内の小中学生では気軽に行ける距離ではないため、町中の道路等で練習する子供たちが増えると思う。酒々井町にスケートボード場を作り今後のスケートボードの発展を応援してほしい。オリンピック会場のような大きい施設ではなく、初級者から中級者向けの小さい施設でよい。それにはすごくお金が動くことも理解しているし、維持管理費も膨大になると思う。一番の問題は競技者が集まることによる治安の悪化だと思う。スケートボード愛好者の中には治安を悪化させかねない人物もいるのは事実だが、ヘルメット着用を義務にすることでスケートボード場の治安はかなり良くなる。維持管理費については使用者から利用料や年会費を払ってもらおう。それだけで維持管理費が賄えるとは思わないが治安の悪化を防げ、出入り禁止処置も可能になる。コミュニティプラザに作れば利用料を徴収し管理しやすいと思う。管理費が必要ない場合は総合公園が良いと思う。スケートボードのセクションはメンテナンスがなくても壊れにくいものがある。住民に迷惑がかからずに練習する場所がないので6歳の娘と一緒に千葉市の有料施設に練習に通っている。町中のスケートボードはただの迷惑行為でしかないが、スケートボード場でのスケートボードはスポーツだ。競技人口が増えると予想されるが、このままでは町中でスケートボードを滑り、一昔前の一部の柄の悪い人の遊びに戻ってしまいかねない。どうかスケートボードをスポーツとして認めて、酒々井町に練習場所を提供してほしい。

### ■ 回 答

スケートボードにつきましては、オリンピック競技大会にも採用され、多くの若い選手が活躍するスポーツ競技であると認識しております。また、東京 2020 オリンピック競技大会では日本代表選手が多くのメダルを獲得し、今後はスケートボード競技の人气が高まることが予想されます。

今回、ご提案頂きました「スケートボードパークの設置」につきましては、町民のスポーツに取り組む機運の醸成及びオリンピック選手の育成という面からも大変興味深いものがあります。しかしながら、行政主導で町にスケートボードパークを建設するには、町民の皆様のスケートボード競技に対する熱意の盛り上がり等を注視していくとともに、施設を整備した場合の利用者数や費用対効果を十分に見極めるなど、慎重に対応していくことが必要であると考えております。

今回のご提案につきましては、本町のスポーツ環境の推進・充実へ向けた今後の取り組みの参考とさせていただきたいと考えておりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。

担当課《生涯学習課》